

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	宮城 エステバン	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
文系エンジニアになりましょう！地域活性化の為、ゼロからWebSite・SNSを立ち上げるプロジェクト。プロジェクトマネジメント・ビジネス分析・Webサーバーの技術・構築・セキュリティ・データ分析・データスクレイピング・ネット広告・データの視覚化・ニューラル機械翻訳を勉強します

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	講義形式 1. プレゼンテーション (先生・学生) 講義形式 2. デモンストレーション (先生・学生) 演習形式 1. グループディスカッション・ディベート (先生・学生) 演習形式 1. 実習、フィールドワーク (学生)

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	ゼミ活動の説明。学期を通じた学習の概略と目的を理解する。注意事項。自己紹介。	☐
第2回	WWWの仕組み（１）入門	WWWの仕組みを理解する（１）	☐
第3回	WWWの仕組み（２）入門	WWWの仕組みを理解する（２）	☐
第4回	WWWの仕組み（３）入門	WWWの仕組みを理解する（３）	☐
第5回	データー分析（１）入門	データー分析を理解する（１）	☐
第6回	データー分析（２）入門	データー分析を理解する（２）	☐
第7回	データー分析（３）入門	データー分析を理解する（３）	☐
第8回	Webのセキュリティ（１）入門	Webのセキュリティを理解する（１）	☐
第9回	Webのセキュリティ（２）入門	Webのセキュリティを理解する（２）	☐
第10回	Webのセキュリティ（３）入門	Webのセキュリティを理解する（３）	☐
第11回	レポート作成（１）	テーマ設定し、レポートをまとめる。	☐
第12回	レポート作成（２）	テーマ設定し、レポートをまとめる。	☐
第13回	プレゼンテーション（１）	各自レポート報告し、全員で内容を検討する。	☐
第14回	プレゼンテーション（２）	各自レポート報告し、全員で内容を検討する。	☐
第15回	全体総括	本演習の内容を総括する。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
事前に講義で学習するテーマおよび内容を確認しておく。事後は、配布資料や講義で学んだ内容を振り返り復習をしておく（毎週4時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
それぞれの講義内容において、各担当教員が理解を図りながら講義を進め、理解が困難な場合は、学生個々に個別指導をする

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018地域ビジネスDP2	企業経営を社会全体との関連で幅広く思考し、多面的な判断の上、自分の考えを発信できる。

	◇ 2018地域ビジネスDP3	さまざまな個性・利点・問題点を抱えた地域におけるビジネスを通じ、多様な人びとと協働し、地域とつながり地域社会の活性化・発展に貢献できる。
--	-----------------	--

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			80%	20%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 毎回の課題内容を評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ありません。スライドと配布資料を用意します。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ゼミ内で紹介します。	
2		
3		
4		
5		